

6. 東海（地域別調査機関：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計動向 関連 (東海)		百貨店（経理担当）	・好調な企業業績で中間所得層の可処分所得が増加し、個人消費がけん引役となって景気の一層の改善が進む。 ・右肩上がりの流れが続いており期待できる。
		乗用車販売店（従業員）	・新型車種の発売を控えており、既に予約受注を受けている。
		乗用車販売店（営業担当）	・客単価が上昇している。
		一般レストラン（従業員）	・今の景気が続けば、財布のひもも緩くなる。
		商店街（代表者）	・客は良い商品であれば購入するので購買意欲はある。今後は販売量等が増加する。
		商店街（代表者）	・12月が悪すぎるため、来月以降は新商品の投入もあり、少しは良くなる。
		一般小売店〔土産〕（経営者）	・当地への人出は一旦落ち着くが、クラフトビールは徐々に市民権を得ており、引き合いが絶えない。
		一般小売店〔土産〕（経営者）	・人出が落ち着いていくなかにも明るい兆候が感じられる。
		百貨店（経営企画担当）	・この冬はラニーニャ現象の影響で寒さが続く予報で、クリアランスセール等に期待ができる。インバウンドを中心とした購買層にも引き続き高い意欲がみられる。
		百貨店（売場担当）	・セールが始まるため、売り尽くしに期待している。
		スーパー（経営者）	・周囲では人手不足に悩んでいるところが多い。新年度に向けての消費拡大に期待している。
		スーパー（店員）	・客の様子には節約志向は見受けられず、売上は順調に推移する。ただし、ニュースで取り上げているような寒波が襲来すると客足は鈍る。
		スーパー（総務担当）	・おせち料理の予約数は前年を大きく上回っている。
		スーパー（ブロック長）	・県内の自動車関連企業の業績は好調で、ボーナスも増加して消費に回る。
		コンビニ（総務担当）	・年末のクリスマスケーキやチキンの売上やおせち料理の売上が少し良い。
		衣料品専門店（売場担当）	・新入学、就職や転勤等が増える時期になり、ギフト需要が大きく見込める。
		家電量販店（フランチャイズ経営者）	・株高でもうかっている人たちが、そろそろ消費に向かう。
		乗用車販売店（経営者）	・3月までは決算商談会等で全体的に購買意欲が高まるので、大いに期待したい。
		乗用車販売店（従業員）	・これから決算期に向かうが、保有年数が9年以上の車両がかなりあり、実際に買換えを検討する客も増えており、前年実績を超えることも期待できる。工場への入庫台数は減少しているが、今まで疎遠であった客の入庫が増加しているのも、明るい材料の1つである。
		乗用車販売店（総務担当）	・雇用環境が改善しており、徐々に景気回復に向かう。
		乗用車販売店（営業担当）	・年明けはお祝いムードがあって活気付く。年度末に向けて業界が一番の繁忙期になるので期待したい。
		その他専門店〔貴金属〕（営業担当）	・半年後に入居するビルが閉店するが、その時のセールは大掛かりになる。この先2～3か月はかなり大きな動きがあり利益も増加する。
		高級レストラン（役員）	・来月以降の予約状況が、前年同期を上回ってきている。
		一般レストラン（経営者）	・冬場は稼ぎ時なので、多少でも良くなる。
	観光型ホテル（経営者）	・宿泊予約数に伸びがみられる。ようやく景気の好循環がサービス業や宿泊業にも少し表れてきている。大河ドラマの効果はなくなるが需要は底堅い。企業にも若干余裕が生じており、人材の流出防止や社内コミュニケーションのための宿泊や会食が見直されている。	
	都市型ホテル（経営者）	・政治の安定を活かして、景気回復に力を入れてほしい。	
	都市型ホテル（営業担当）	・法人客の宴会利用は増加している。景気は更に良くなる。	
	旅行代理店（経営者）	・天皇陛下の御退位も決まって、新しい元号となれば、景気は上向いてくる。	

旅行代理店（従業員）	・円安や海外情勢の不安で伸び悩んでいた海外旅行は、LCCの拡充やクルーズ人気で盛り返している。国内旅行も、安価な宿泊や民泊等が減って人気ホテルや旅館を選ぶ客が増加している。ユニークなホテルやバラエティに富んだ宿泊施設の増加やJR、私鉄の観光列車の人気の、旅行需要を喚起している。
通信会社（営業担当）	・年度末の商戦が主戦場であり、ここで稼げないと苦しくなるので、期待を込めて良くなると見込む。
通信会社（営業担当）	・今後も新年度に向けて増加が見込まれる。
通信会社（営業担当）	・高額商品の好調な販売は今後も続く。
テーマパーク（職員）	・今年から平日も営業するため、来客数の増加を見込める。
その他レジャー〔スポーツレジャー紙〕（広告担当）	・米国の減税が追い風となる。
その他サービス〔介護サービス〕（職員）	・来年度は介護事業の制度見直しがあり、利用者1人当たりの収益向上が期待できる。
住宅販売会社（従業員）	・低金利、消費税の引上げ等があるが、起爆剤にはならない。国の予算でも住宅に関する起爆剤はない。正月に実家に帰省する際に親との2世帯住宅等の計画が浮上することに期待する。ここ最近、同居に伴うデメリットを超えて、老後が心配な親と子育ての支援を望む子供世代とのニーズが合致してきている。
その他住宅〔室内装飾業〕（経営者）	・年度末に向けて、企業からの設備投資の見積依頼が増加している。
商店街（代表者）	・店や商店街で何かイベントをしないと集客につながらない状況が続いている。何もしないと閑散とした状態である。
商店街（代表者）	・他業界の人の話でも、個人消費はかなり良くないと聞く。
商店街（代表者）	・駅構内の売店では法人客、個人客共に上向きであるが、量販店内の売店では、個人消費が伸び悩んでいる。
一般小売店〔結納品〕（経営者）	・個人消費がなかなか上向かない。このままの状況がしばらく続く。
一般小売店〔生花〕（経営者）	・個人消費が伸びない状況が長く続く。
一般小売店〔酒類〕（経営者）	・飲食店はこの先も厳しく、違約金を支払ってでも閉店するところもある。
一般小売店〔贈答品〕（経営者）	・2～3か月先も足元の状況のままである。
一般小売店〔薬局〕（経営者）	・年末年始のバーゲンセールがある程度盛り上がりつつも正月気分の中に金を使い果たし、先行きの景気は横ばいとなる。これから風邪、インフルエンザ、花粉症の季節となり盛り上がりつつくる。特に最近の寒さを考えると患者の増加が見込まれる。
一般小売店〔果物〕（店員）	・3か月ほどでは変わらない。
一般小売店〔和菓子〕（企画担当）	・マクロ経済は回復基調にあり景気は良さそうに見えるが、先行きには不安な点が多く、どうなるかは分からない。
一般小売店〔書店〕（営業担当）	・客の予算調整が続き、しばらくは販売量が停滞する。
百貨店（売場主任）	・例年はクリアランスセールまで待つ客が多いが、今年はそのようなこともなく、ボーナスが出たら購入する客が多い。
百貨店（企画担当）	・11月が気温低下等の追い風で好調であった分、12月に入ってからの上昇が伸びていない。原材料費、送料や人件費の上昇に伴う各種商材の値上げ等が大きく報じられ、消費の中心となる中間層には警戒感が見受けられる。
百貨店（経理担当）	・引き続き衣料品等の動きが鈍い。
百貨店（販売促進担当）	・景況感が変化する要因が見当たらず、当面は変わらない。
百貨店（業績管理担当）	・衣料品の苦戦が続く。
百貨店（販売担当）	・自店やテナントビルのイベントもあって集客が見込めるが、低単価傾向が強まる。
スーパー（経営者）	・先行きは、輸出は伸びて良い方向に変わりないが、まだまだ街中への人出が少なく、消費は伸び悩む。
スーパー（店長）	・ドラッグストア等の異業種でも食品を販売するようになり、客は様々な購入先を使い分けている。
スーパー（店員）	・来客数、売上共に減少が続く。良くなっていくような状況ではない。
スーパー（販売促進担当）	・これまで悪い状況が長く続いているので、足元の数字が好調でも、しばらくは様子を見る必要がある。
スーパー（販売担当）	・安ければ買う、価値を納得すれば買う、という客の傾向は変わらない。商品のPRや販促が大事である。

スーパー（人事担当）	・生活者の消費マインドは改善していない。
スーパー（販売担当）	・季節的にも購買意欲を刺激するイベントが多い。
スーパー（営業企画）	・消費が更に冷え込むとは考えにくいですが、購買意欲が高まるような大きな要因も見当たらない。
スーパー（企画・経営担当）	・年明けからの売上、来客数が先行きを左右する。
コンビニ（企画担当）	・データ改ざん問題等で夏のボーナスには少し影響が出るため、し好品の購入が手控えられる。
コンビニ（企画担当）	・購買意欲が高くなる要因が見当たらない。
コンビニ（エリア担当）	・バーゲンセールではセール品はよく売れるが、それ以外の期間は非常に厳しい。このまましばらくは、財布のひもが固い状態が続く。
コンビニ（エリア担当）	・競争環境が改善される見通しが立たない。
コンビニ（エリア担当）	・夕夜間の売上改善施策を継続することで、引き続き来客数の増加を図る。特に働く女性へのPRで拡販していく。
コンビニ（エリア担当）	・例年に比べて来客数や客単価は改善しているが、足元が良い状況にあるので、これ以上の劇的な変化はない。
コンビニ（商品開発担当）	・来客数の前年割れが続いている。クリスマス商戦も不発で、ケーキを半額にすれば売れるように、消費者は安価な商品に反応する。当面はこの流れが続く。
衣料品専門店（販売企画担当）	・介護衣料品は価格帯が安定している。一般衣料は、国産品の動きがまだ弱い。
家電量販店（店員）	・引き続き単価の高い商品も売れているが、今以上には伸びそうにない。
家電量販店（店員）	・足元の状況を見る限り、余りこれから良くなるとは思えない。人口減少とともに店舗によって来客数が大きく減少するエリアもあり、楽観視はできない。
乗用車販売店（営業担当）	・ボーナス支給後もそれほど消費は盛り上がっていないが、株価は上昇しており、海外で戦争でも始まらない限り、景気は悪くなることはない。
乗用車販売店（経営者）	・変化する要因も特に見当たらず、今のような状況が続く。
乗用車販売店（従業員）	・クリスマスから年末にかけて活気がない。理由は明確ではないが、このまま年が明けても景気が回復していくとは思えない。
乗用車販売店（従業員）	・年度末商戦に突入するが、燃料価格の上昇で客の経済性志向がより強くなって、古い車の買換えにつながればと期待する。まだまだ客の財布のひもは緩くはないが、いろいろな車種が登場してきており、市場が少しでも活性化することを期待する。
乗用車販売店（従業員）	・新型車種の発表もなく新規客の来ない店舗では、既存車種だけで決算期を乗り切るのはかなり厳しい。前年の販売台数の維持も厳しい。
住関連専門店（営業担当）	・新築住宅や分譲マンションが増えず、増加の見込みも少ない。リフォーム工事や大規模改修工事は増加傾向ではあるが、価格競争が激しくなっており、今後は消費税の引上げに向けてその傾向が更に強くなる。
その他専門店〔雑貨〕（店員）	・特に景気が上下動する要因が見当たらない。
一般レストラン（経営者）	・特段、良くなる要素は見受けられない。
一般レストラン（経営者）	・サラリーマン層では収入が急に増加するような期待はもてず、消費マインドは変わらない。
その他飲食〔仕出し〕（経営者）	・1月前半に何事もなく好調なムードが続けば、足元の状況が変わらないと見込まれる。
その他飲食〔ワイン輸入〕（経営企画担当）	・賃金の上昇とともに、労働環境の改善に対する意識の高まりが消費者心理を好転させている。景気がとても良い状況が続く。
都市型ホテル（従業員）	・予約数から横ばいが見込まれる。
都市型ホテル（支配人）	・北朝鮮等の外部要因がなければ、景気そのものは多少の波はあっても順調である。ただし、現業スタッフは危機的な人手不足である。企業の出張時の宿泊費や飲食費は上昇せず、競合先も大幅に増加し、経営環境としては非常に厳しい状況が続く。
都市型ホテル（経理担当）	・宿泊や宴会の予約状況は前年同期並みである。
旅行代理店（経営者）	・サービス業は一部を除いて相変わらず厳しい状況にある。今後の見通しが不透明である。
旅行代理店（経営者）	・このままの状態が続く。

旅行代理店（経営者）	<ul style="list-style-type: none"> ・一見消費は伸びているように見受けられるが、高価格帯と低価格帯に2極化し、危うくバランスしている。都市と周辺市町村との様々な格差も広がっており、消費には力強さがない。ターミナル駅エリアでも飲食店は過剰となりつつあり、開業2年目の新規大型ビルでも退店希望が出ている。
旅行代理店（経営者）	<ul style="list-style-type: none"> ・4月以降からゴールデンウィークにかけての商品に期待している。国内では沖縄、海外は2泊3日で行ける手軽な旅行先が人気である。
タクシー運転手	<ul style="list-style-type: none"> ・相変わらず株価上昇が目立っているが、ガソリン等の石油類の値上がりも気になる。春闘でのベースアップが最大のポイントとなる。
タクシー運転手	<ul style="list-style-type: none"> ・繁華街や飲食店への人出が少ない。前年同期より多少人出は増えているが、まだ悪い状況が続いている。
通信会社（サービス担当）	<ul style="list-style-type: none"> ・新しいサービスやキャンペーンを充実しない限り、新規客の獲得は難しい。
通信会社（営業担当）	<ul style="list-style-type: none"> ・前年の年末に比べると景気は良くないように感じられ、このまま客の様子や動きも大きくは変わらない。
テーマパーク職員（総務担当）	<ul style="list-style-type: none"> ・好転する要因が見当たらない。
ゴルフ場（企画担当）	<ul style="list-style-type: none"> ・2月の予約数は比較的好調である。冬は雪等の天候が来客数に大きく影響するが、景気としては変わらない。
その他レジャー施設 [鉄道会社]（職員）	<ul style="list-style-type: none"> ・良くも悪くも変化を感じさせる事柄が見当たらない。
住宅販売会社（経営者）	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅購入を希望する人はいても、所得が伸びなければ現状維持である。
住宅販売会社（従業員）	<ul style="list-style-type: none"> ・来年も多少の受注残はあるものの、客の新築住宅への取得意欲は少ない。ただし、今以上に低迷することはない。
住宅販売会社（従業員）	<ul style="list-style-type: none"> ・消費税の引上げが近くなるまで変化は表れない。
その他住宅[不動産賃貸及び売買]（経営者）	<ul style="list-style-type: none"> ・新規開業した店舗は少しずつ軌道に乗っているが、売買希望者数が横ばいで景気は変わらない。
一般小売店[書店]（経営者）	<ul style="list-style-type: none"> ・足元が非常に良かったため、それに比べると2~3か月先はやや悪くなる。
百貨店（計画担当）	<ul style="list-style-type: none"> ・前月までの勢いが足元ではやや鈍っている。今まで大幅に増えてきていたインバウンドの購入も鈍化してきている。
スーパー（支店長）	<ul style="list-style-type: none"> ・地区の環境が大きく変わって外からの客が激減しているため、今後の景気にも期待が薄い。
スーパー（商品開発担当）	<ul style="list-style-type: none"> ・来客数は前年同期比99%とさほど変わらないが、売上や粗利は大幅に下回っている。解決策が打てないため、先行きはやや悪くなる。
コンビニ（店長）	<ul style="list-style-type: none"> ・この冬は平年並みか寒くなるとの予報であるが、余り気温が下がり過ぎると売上は下降する。節分の日が土曜日ということで、予約商材として売上の大きい恵方巻の販売も、苦戦が見込まれる。
コンビニ（店長）	<ul style="list-style-type: none"> ・酒の安売り規制に伴って値上げをした店としない店があり、逆に消費者に混乱を生じさせている。当店では酒類の売上が低迷している。
コンビニ（店長）	<ul style="list-style-type: none"> ・1~3月も客の動きが増加するような要因は見当たらない。16年9月から来客数の減少が続いているが、この状況がしばらく続く。
乗用車販売店（販売担当）	<ul style="list-style-type: none"> ・年明けからほとんどの車種で約2%の値上げとなる。12月は駆け込み需要が多かったが、その反動減が1~3月頃に表れる。
乗用車販売店（営業担当）	<ul style="list-style-type: none"> ・客との話の中で、消費税の引上げの話題が増えている。限られた分野では特需があるとは思いますが、前回の増税から期間が短すぎて、どの分野の特需も前回の増税時ほどは見込めない。
その他専門店[雑貨]（店長）	<ul style="list-style-type: none"> ・少しずつ仕入価格が上昇しており、その影響で景気は若干悪くなる。
その他専門店[雑貨]（店員）	<ul style="list-style-type: none"> ・年末年始で出費が増えた分、やや消費を抑えようとする。
観光型ホテル（販売担当）	<ul style="list-style-type: none"> ・足元の受注は好調に推移しているが、2月以降の案件では、既に大型宴会のキャンセルが入ったり月ずれになる等、先行きが全く見通せない状況である。
旅行代理店（従業員）	<ul style="list-style-type: none"> ・ホテル等の予約サイトは、より便利にリニューアルするところが多く、店頭での申込みにも徐々に影響が表れる。
タクシー運転手	<ul style="list-style-type: none"> ・12月には夜の街に出てくる客が多いが、先行きは元に戻る。

	通信会社（企画担当）	・政治の安定、株価上昇と局面は良いはずだが、実際の消費は停滞気味である。当地域では大河ドラマ終了の影響も出てくる。
	テーマパーク（職員）	・世界的な情勢不安や不景気によって、景気は悪くなる。
	パチンコ店（経営者）	・監督官庁の規制強化により、客単価や売上がやや下向きとなる。
	理美容室（経営者）	・客との話では小遣いも乏しく、景気は良くならない。
	美顔美容室（経営者）	・キャンペーンが終了し、期間中に購入した客も多いので、しばらくはセット商品のリピート購入がなくなる。
	美容室（経営者）	・若い世代が仕事を求めて首都圏へ出てしまう。街全体が寂しい。
	その他サービス〔介護サービス〕（職員）	・来年度の介護報酬改定に向けて、レンタル価格の値下がり調整が本格化する。
	設計事務所（経営者）	・足元では、実施設計につながりそうな計画案件が極端に少ない。
	設計事務所（職員）	・国の政策として景気の問題を取り上げる動きが少ない。
×	衣料品専門店（経営者）	・来店する客次第である。寒さが長引くと春物の動きが鈍くなる。
×	一般レストラン（経営者）	・年末に比べると外食する機会が減少する。
×	美容室（経営者）	・一番寒い時期になる。12月にパーマをかけた客も多く、先行きは暇になる。
×	理容室（経営者）	・景気の良い話は、全く聞かなかった。
企業 動向 関連 (東海)	食料品製造業（経営企画担当）	・当地でも海外からの旅行者が目立って増えている。その動きも含めて購買意欲は活発に感じられ、今後にも期待がもてる。
	化学工業（人事担当）	・企業の業績も良く株価が大幅に上昇している。このまま為替が安定すれば、景気は更に良くなる。
	金属製品製造業（経営者）	・引き合いがやや増加しており、販売量が増加する。
	輸送用機械器具製造業（経理担当）	・期末に向けて生産量の増加が見受けられる。
	輸送用機械器具製造業（総務経理担当）	・客から内示を受けた3月までの生産計画では、現状よりも生産の拡大が見込まれる。
	建設業（役員）	・マンションの販売物件が増えてくる。一部物件が完成し、販売が促進される。
	輸送業（エリア担当）	・国際的な政治情勢が安定するまでは疑心暗鬼だが、着実に世界の物の流れが増加している。
	輸送業（エリア担当）	・都心中心部にはいくつもマンション建設が続いており、景気の動きを象徴している。
	通信業（法人営業担当）	・冬季オリンピックが開催される。当地域ではアイススケート選手を応援する企画が数多く様々な場所で行われる。家族連れで外出する機会が増え、消費の拡大が見込まれる。
	通信業（法人営業担当）	・長年空き地だった埋立地に企業が進出している。関連企業の動きもあり、着実な景気回復の兆しがみられる。自分自身の業務が急増しているわけではないので一概にはいえないが、ゆっくりした速度で着実に景気が良くなってきている。
	通信業（総務担当）	・新年度を迎えると、学びや仕事ツール等、自己投資の消費が上向く。冬季オリンピックでの日本選手の活躍によっては、購買意欲が刺激され個人消費が拡大する。
	金融業（従業員）	・客先では受注、生産量等の計画が若干上向きとなっている。
	その他非製造業〔ソフト開発〕（経営者）	・社会が水素自動車や電気自動車へ軸足をシフトし、大きな変革がある。株価も上昇し何も問題がなさそうであるが、リーマンショックから10年となり、そろそろ用心も必要である。
	金属製品製造業（従業員）	・仕事は見込まれるが、金属材料の値上げや納期調整等、いろいろと課題も多そうである。
	一般機械器具製造業（営業担当）	・北米の自動車関連の客からは、仕事が増えて忙しいと聞くので、しばらくは現在と同じ状況が続く。
	一般機械器具製造業（経理担当）	・受注量が引き続き高い水準で推移している。
	電気機械器具製造業（営業担当）	・変化する要素が見当たらない。
	電気機械器具製造業（企画担当）	・現状は悪くないが、売上が更に伸びる要因はなく状況を注意深く見守っている。
	電気機械器具製造業（経営者）	・工作機械関係は順調に推移しているが、生産が手一杯の状況なので、より一層の増加等は考えにくい。
	電気機械器具製造業（総務担当）	・業況は悪くなく来年の見通しも立ち、身の回りの景気としては高いままで横ばいを維持できる。

	輸送用機械器具製造業（研修担当）	・現時点で高止まりしている雰囲気、これ以上の伸びはない。	
	輸送用機械器具製造業（製造担当）	・製品の受注が減っているという話は聞かない。	
	輸送業（経営者）	・物量は堅調だが、人手不足や軽油価格の高騰で利益面では喜べない状況である。	
	輸送業（従業員）	・先行きも前年よりは良くなる感触はあるが、今月並みである。	
	輸送業（エリア担当）	・正社員の給料を引き上げるには、現在の配送単価では見合わないため、更に上げなくてはならない。	
	輸送業（エリア担当）	・燃料の軽油価格が前年比約15円上昇している。荷動きは上向いているが、燃料の上昇が続いており心配である。	
	金融業（企画担当）	・個人投資家以外は、給与が増えないと景気改善を実感できず、消費マインドは明るくならない。	
	不動産業（経営者）	・例年より晴天の日が多いという予測で、当面は足元と同様の良い状態が続く。売上も前年同月比100%以上での推移が見込まれる。	
	不動産業（用地仕入）	・特段の大きなトピックはない。	
	広告代理店（制作担当）	・特にこれといった決め手はなく、このまま横ばいが続く。	
	会計事務所（職員）	・各種の物価上昇が家計を苦しめている。企業は業績向上のため、価格を上げられるものはどんどん改定している。消費者としては、選択の余地がない商品やサービスについては、やむを得ず購入するしかない。	
	その他サービス業〔ソフト開発〕（社員）	・年度末の納期が迫り、新規の要望に対応する要員が確保できない。	
	食料品製造業（営業担当）	・会社の業績が給料に大きく影響するため、下降傾向では厳しい状況である。	
	パルプ・紙・紙加工品製造業（総務担当）	・年末は時期的に荷動きが活発で見込みどおりとなったが、2～3か月先は反動減で落ち込む。	
	印刷業（営業担当）	・テレビや新聞等で景気は良くなっていると耳にするが、仕事や生活の上では景気が良くなったという実感が全くなく、景気が上向きになっているとは思えない。	
	化学工業（営業）	・運送業者の手配が困難である。運転手不足のため、配送に影響が現れている。	
	化学工業（総務秘書）	・2～3月は正月疲れで低調となる。その後は春闘次第である。	
	窯業・土石製品製造業（社員）	・中国での環境問題に端を発した原料価格の高騰が、我が国の原料価格にも波及している。製品価格に転嫁せざるを得ず、これを機に他社製品に乗り換えられる可能性がある。	
	鉄鋼業（経営者）	・メーカーの一方的な値上げ分を製品価格に転嫁するため、客の収益を圧迫することになる。	
	輸送用機械器具製造業（品質管理担当）	・燃料価格が右肩上がりであり、外出の回数が減少している。	
	新聞販売店〔広告〕（店主）	・年始の折込広告の受注量が、見込みよりもかなり少ない。	
	×	公認会計士	・地域経済をけん引する自動車産業に活力が感じられない。試作発注も減少しており、今後は景気がより一層低迷する。
雇用 関連 (東海)		民間職業紹介機関（営業担当）	・年明けからは、転職希望者の転職意欲が最も高まる時期となる。
		人材派遣会社（社員）	・例年、3月の人事異動のタイミングで求人数が多くなる。
		人材派遣会社（営業担当）	・自動車関連企業は、先進運転支援システムや電動化に関するプロジェクトに予算を集約しており、関連技術を有する企業にとっては良い状況にシフトする。ガソリンエンジンも、発展途上国向けの生産は当面継続されることから急激な減産は見込まれず、全体としては景気がやや良くなる。
		人材派遣会社（営業担当）	・来年度に向けた人員確保のため、求人企業では増員分の予算が盛り込まれる。4～5月にかけて転職市場は活況となる。
		新聞社〔求人広告〕（営業担当）	・個人消費が活発で、サービス業の人手不足は一層顕著になる。
		職業安定所（職員）	・人手不足が続くとともに、求人数が増えていく。
		職業安定所（職員）	・求人数の動きは堅調で求職者の減少も見込まれる。
		民間職業紹介機関（窓口担当）	・有効求人倍率からみても求職者有利の状況が続いており、多くの求人情報から選べる状況が続く。
		人材派遣業（営業担当）	・業界によって景気がバラバラで、全体でみた場合は変わりがない状況が続く。
		人材派遣会社（社員）	・来月の予約状況も良い。足元が良いので景気としては先行きも変わらない。

	人材派遣会社（社員）	・引き続き求人に対して紹介できる人材が不足している。雇用状況は良いものの、長期の採用ができない中小企業が多く、生産性低下が不安材料である。
	人材派遣会社（営業担当）	・東京オリンピックまでは緩やかに景気回復が続くが、直近で目に見えて大きな回復は見込めない。
	アウトソーシング企業（エリア担当）	・自動車生産においては足元の忙しさと変わらず、年度末まではこのままの状況が続く。
	新聞社〔求人広告〕（営業担当）	・企業の採用者数は計画数を充足しておらず、引き続き求人広告の件数は増加が見込まれる。
	職業安定所（所長）	・人員確保に手詰まり感がある一方、残業規制等も行われることから、現場ではこなせる業務に限界を感じており、業務拡大や受注増加に踏み切れない。
	職業安定所（職員）	・有効求人数は15か月連続して前年同月比で増加している。数か月はこの状況から変わらない。
	職業安定所（職員）	・求職者が減少しており、介護や建設等の分野では人手不足が厳しい状況である。人手不足にもかかわらず求人条件では賃金の改善が進まず、転職市場が活発化しない。
	職業安定所（職員）	・新規の求人倍率には変化がみられない。
	人材派遣会社（支店長）	・求人数は堅調に推移しているが、労働契約法や労働者派遣法による2018年度問題が本格化するため、契約満了による終了者の増加が見込まれる。
x	-	-